

気まぐれトピックス

2017年09月号 アメリカのビンテージラジオ

1939年頃（自分の生まれた年よりはるか前）に製造され、動かず部品取り用に安く売られていた米国製ビンテージラジオを手に入れ直してみました。



0.54MHz z ~約 44MHz z を4バンドでカバーするコミュニケーション用受信機



整流管のみが ST 管で、他はすべて GT 管が使用されたシングルスーパーヘテロダインです。（日本では戦後になってようやく製作されたスーパーヘテロダイン受信機が米国では古い時代にすでに実用化されていたようです。）



交換した不良部品ども。

一番高いバンド帯を除き、無事に復旧させることができ、中波帯の AM 放送から約 1.6 MHz の短波放送を高感度で受信することができました。選択度の問題でコミュニケーション通信（ハム通信）の実用性は無理のようです。

（昔の短波帯は英語放送がよく聞こえていましたが、今は近隣国の国語放送だけがやけに目立つようです。）